

令和 7 年度第 1 回 少年自然の家運営委員会

日 時 令和 7 年 8 月 20 日 (水) 午後 2 時 00 分
場 所 水戸市少年自然の家 小研修室

次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報 告
 - (1) 令和 6 年度利用状況について
 - (2) 令和 6 年度主催事業について
- 4 協 議
 - (1) 令和 7 年度運営方針について
 - (2) 令和 7 年度利用状況について
 - (3) 令和 7 年度主催事業について
- 5 その他
- 6 閉 会

3 報告

(1) 令和6年度利用状況について

ア 滞在日数別利用状況

(下段 令和5年度)

滞在日数別利用者数				実人数	延人数	稼動 日数
1日	1泊2日	2泊3日	3泊4日 以上			
4,015 (2,761)	7,961 (5,783)	646 (428)	0 (0)	12,622 (8,972)	21,875 (15,611)	224 (197)

イ 対象別利用状況

(下段 令和5年度)

対 象	幼・保	小学校	中学校	少年団体	その他	合 計
団体数	30 (28)	69 (41)	7 (11)	50 (28)	63 (67)	219 (175)
人 数	991 (996)	4,901 (2,821)	812 (1,082)	2,429 (1,369)	3,489 (2,704)	12,622 (8,972)

ウ 月別利用状況

(下段 令和5年度)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
団体数	11 (10)	16 (10)	25 (23)	22 (16)	23 (19)	25 (25)
人数	717 (446)	1,217 (922)	1,572 (1,554)	952 (739)	1,194 (998)	1,052 (897)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
団体数	28 (17)	22 (15)	10 (11)	6 (5)	17 (14)	14 (10)
人数	2,115 (938)	1,423 (810)	689 (419)	659 (227)	460 (422)	572 (600)

エ 年度別利用状況

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
団体数	246	90	122	151	175	219
実人数	13,365	5,013	7,587	8,392	8,972	12,622
延人数	26,319	5,896	10,184	13,813	15,611	21,875

(2) 令和6年度主催事業について

行事名	期日	人数	内容等
四季の体験学習① (市森林公園共催)	5月17日(土)	募集 小学4～6年生 50名 応募 22名 参加 22名 (男10名, 女12名)	緑豊かな少年自然の家で、四季を通して自然に親しみながら米作りや収穫体験をする。 ・田植え体験
ウォーターロケットプロジェクト①	7月2日(日)	募集 小学4～中学生 30名 応募 15名 参加 15名 (男9名, 女6名)	体験を通してロケットが飛ぶ仕組みを学び、宇宙や航空などの科学技術に興味を抱かせる。 ・基本形ロケット製作
サマーキャンプ	7月24日(水) ～7月25日(木)	募集 小学4～6年生 54名 応募 104名 参加 54名 (男27名, 女27名)	野外活動等を通して、自然に親しみ、心身を鍛練するとともに、参加者相互の友情の輪を広げ、広い心でたくましく実践力のある青少年を育てる。 ・キャンプファイヤー ・竹・杉の工作
宇宙探検	8月24日(土) ～8月25日(日)	募集 小学4～6年生とその家族 14家族 応募 18家族 54名 参加 14家族 41名 (男21名, 女20名)	ペットボトルロケット作りや天体観測の活動を通して、科学や宇宙の素晴らしさに気付かせる。 ・ウォーターロケット製作 ・天体観測
ウォーターロケットプロジェクト②	8月10日(土)	参加 15名 (男9名, 女6名)	・パラシュート付きロケット製作
四季の体験学習② (市森林公園共催)	10月6日(日)	参加 23名 (男10名, 女13名)	・稲刈り
ウォーターロケットプロジェクト③	9月28日(土)	参加 14名 (男8名, 女6名)	・ダブルタンク式ロケット製作
四季の体験学習③ (市森林公園共催)	10月27日(日)	参加 22名 (男10名, 女12名)	・収穫祭(餅つき体験)
秋の味覚狩り	11月9日(土)	募集 小学生とその家族 12家族 応募 49家族 122名 参加 33名 (男10名, 女23名)	自然観察や秋の作物を収穫する活動を通して、秋の自然や味覚を満喫し、親子の心のふれあいを深める。 ・りんご狩り ・アップルパイ作り

行事名	期日	人数	内容等
ウォーターロケットプロジェクト④	11月16日(土)	参加 14名 (男8名, 女6名)	・二段式ロケット製作
家族でクリスマスリース作り	12月8日(日)	募集 小学生とその家族 10家族 応募 10家族 30名 参加 26名 (男7名, 女19名)	自然の家周辺で採取した材料等でリースを作成する。
スターハウス	12月14日(土)～12月15日(日)	募集 小学4～6年生とその家族 15家族 応募 27家族 77名 参加 37名 (男14名, 女23名)	人類で初めて望遠鏡を天体に向けたガリレオに習い, 自作の望遠鏡作りに挑戦する。また, 望遠鏡の操作方法を学び天体観察の活動を通して, 壮大な宇宙や星座に対する探究心を高める。
家族でミニ門松作り	12月22日(日)	募集 小学生とその家族 10家族 応募 19家族 54名 参加 25名 (男10名, 女15名)	竹を切ったり, 飾付を考えたり家族力をあわせて行うことで, 親子でのコミュニケーションの場を設け, 親子の絆を深める。
家族で焼き芋+飾り炭を作ろう	1月25日(土)	募集 小学生とその家族 10家族 応募 12家族 33名 参加 26名 (男11名, 女15名)	家族で焼き芋を焼いたり, 木の実などを使った飾り炭を作る。
ネイチャーデイキャンプ①(家族でダッチオーブンを使ってパンを焼こう)	2月15日(土)	募集 小学1～6年生とその家族 6家族 応募 11家族 33名 参加 17名 (男9名, 女8名)	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで, 親子でのコミュニケーションの場を設け, 親子の絆を深める。
ネイチャーデイキャンプ②(家族でダッチオーブンを使ってパンを焼こう)	3月15日(土)	募集 小学生とその家族 6家族 応募 15家族 46名 参加 17名 (男7名, 女10名)	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで, 親子でのコミュニケーションの場を設け, 親子の絆を深める。

4 協議

(1) 令和7年度運営方針について

ア 運営方針

近年、自然に親しむ機会が減少しつつある子どもたちに、里山の自然の中で野外活動を体験させるなどして、情操や社会性を豊かにするとともに、生命や自然を尊重し、環境を大切に作る心を育てる。

また、集団生活により、社会生活に必要な規律・友愛・協同・奉仕の精神を育て、未来をリードする心豊かな青少年の育成に努める。

イ 利用促進方策について

子どもたちの心身ともに健やかな成長に向けて、地域特性を生かしたプログラムを展開し、自然体験活動の拠点としての機能充実に努めるとともに、関係団体との連携によりさらなる利用者数の増加を図る。

施策の方針と取組の柱

- 現代的な教育課題への対応
 - ①体験活動プログラムの充実
 - ②野外教育の充実
 - ③人間関係づくりなど重要課題への対応
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ①立地資源を生かした特色ある事業展開
 - ②地産地消の推進
 - ③天体観測の推進
- 利用校、利用対象の拡大
 - ①周知・利用の拡充
 - ②研修の充実
 - ③受入環境の充実
- 関係団体等との連携強化
 - ①自然体験コーディネート機能の強化
 - ②人的資源の活用

ウ 事業について

利用促進方策に掲げる四つの方針や各方針に掲げる取組の柱、さらには利用者からの要望などを踏まえながら、事業の強化・充実に努めていく。

- 現代的な教育課題への対応
 - ・コミュニケーション能力を高めるグループワークの実施
 - ・試練、チャレンジの機会を与える体験活動の実施
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ・地元農産物の栽培体験や調理体験事業の実施
 - ・地域食材を活用した食事の提供
 - ・天体観測事業の推進
- 利用校、利用対象の拡大
 - ・ホームページ等の充実
 - ・周知範囲の拡大（高等学校、大学、行政機関等）
 - ・所外での出前講座等の実施
- 関係団体等との連携強化
 - ・青少年育成関係団体が行う研修会等の積極的な誘致
 - ・発明クラブなどの各団体とのネットワークの構築
 - ・地域団体等との連携による事業の実施

(2) 令和7年度利用状況について（7月末現在）

ア 滞在日数別利用状況

滞在日数別利用者数				実人数	延人数	稼動日数
1日	1泊2日	2泊3日	3泊4日以上			
1,436	2,814	136	0	4,386	7,472	86

イ 対象別利用状況

対 象	幼・保	小学校	中学校	少年団体	その他	合 計
団体数	9	22	6	12	24	73
人 数	544	1,541	506	646	1,149	4,386

ウ 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月
団体数	12	18	24	19
人数	536	1,246	1,317	1,287

○令和7年度年間利用見込 170団体 実人数10,289人
延人数19,716人

(3) 令和7年度主催事業について

行事名	期日	人数	内容等
四季の体験学習① (市森林公園共催)	5月17日(土)	募集 小学4～6年生 50名 応募 28名 参加 28名 (男10名, 女18名)	緑豊かな少年自然の家で、四季を通して自然に親しみながら米作りや収穫体験をする。 ・田植え体験
ウォーターロケットプロジェクト①	6月29日(日)	募集 小学4～中学生 30名 応募 26名 参加 26名 (男21名, 女5名)	体験を通してロケットが飛ぶ仕組みを学び、宇宙や航空などの科学技術に興味を抱かせる。 ・基本形ロケット製作
サマーキャンプ	7月24日(木)～7月25日(金)	募集 小学4～6年生 36名 応募 110名 参加 36名 (男18名, 女18名)	野外活動等を通して、自然に親しみ、心身を鍛錬するとともに、参加者相互の友情の輪を広げ、広い心でたくましく実践力のある青少年を育てる。 ・屋外施設見学 ・キャンプファイヤー
ウォーターロケットプロジェクト②	8月3日(日)	参加 18名 (男13名, 女5名)	・パラシュート付きロケット製作
宇宙探検	8月16日(土)～8月17日(日)	募集 小学生とその家族 14家族 応募 31家族 96人 参加 41人 (男20人, 女21人)	ペットボトルロケット作りや天体観測の活動を通して、科学や宇宙の素晴らしさに気付かせる。 ・ウォーターロケット製作 ・天体観測
四季の体験学習② (市森林公園共催)	10月5日(日)		・稲刈り
ウォーターロケットプロジェクト③	9月28日(日)		・ダブルタンク式ロケット製作
四季の体験学習③ (市森林公園共催)	10月26日(日)		・収穫祭(餅つき体験)
秋の味覚狩り	11月9日(日)	募集 小学生とその家族 12家族	自然観察や秋の作物を収穫する活動を通して、秋の自然や味覚を満喫し、親子の心のふれあいを深める。 ・りんご狩り ・りんごジャム作りなど

行事名	期日	人数	内容等
ウォーターロケットプロジェクト④	11月22日(土)		・二段式ロケット製作
家族でクリスマスリース作り	11月29日(土)	募集 小学生とその家族 10家族	自然の家周辺で採取した材料等でリースを作る。
スターハウス	12月13日(土)～12月14日(日)	募集 小学生とその家族 8家族	天体観察の活動を通して、壮大な宇宙や星座に対する探究心を高める。
家族でミニ門松を作ろう	12月20日(土)	募集 小学生とその家族 10家族	家族で門松作りを行う。
家族でじゃがバター＋飾り炭を作ろう	1月24日(土)	募集 小学生とその家族 10家族	家族でバターを手作りしてじゃがバターを作って食べたり、木の実などを使った飾り炭を作る。
ネイチャーデイキャンプ①(家族でキャンプめしを作ろう)	2月14日(土)	募集 小学生とその家族 6家族	親子で調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。
ネイチャーデイキャンプ②(家族でキャンプめしを作ろう)	3月14日(土)	募集 小学生とその家族 6家族	親子で調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。

水戸市少年自然の家運営委員会委員名簿

(順不同)

氏 名	役 職	備 考
小 林 克 行	石川中学校校長	
志 田 由美子	城東小学校校長	
関 口 一 治	見川小学校校長	
石 川 聡	赤塚中学校校長	
齊 藤 秀 一	水戸市子ども会育成連合会会長	
木 村 政 守	水戸市ボーイスカウト・ ガールスカウト連絡協議会書記	
青 柳 直 子	茨城大学教育学部教授	
櫃 本 真美代	常磐大学総合政策学部准教授	
今 川 宗 男	山根自治連合会会長	
安 藤 正 光	公募（一般市民）	

任 期 令和7年7月8日～令和9年7月7日

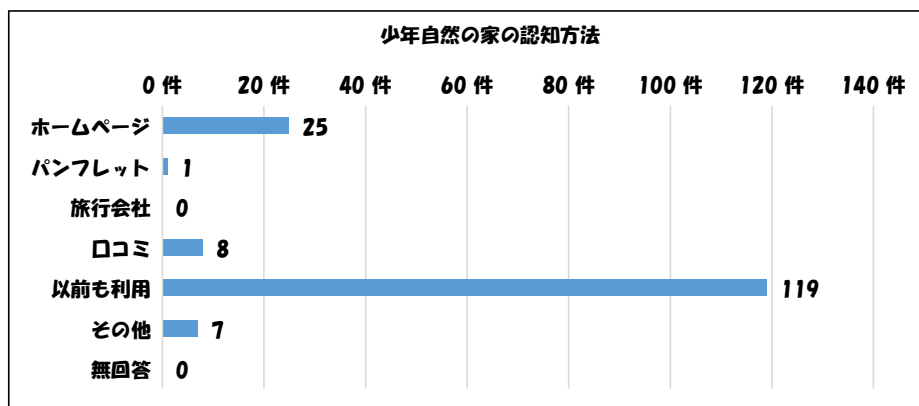
令和6年度施設利用者向けアンケート調査の結果

参考

- 1 回答数 160団体
- 2 回答方法 退所時に記入

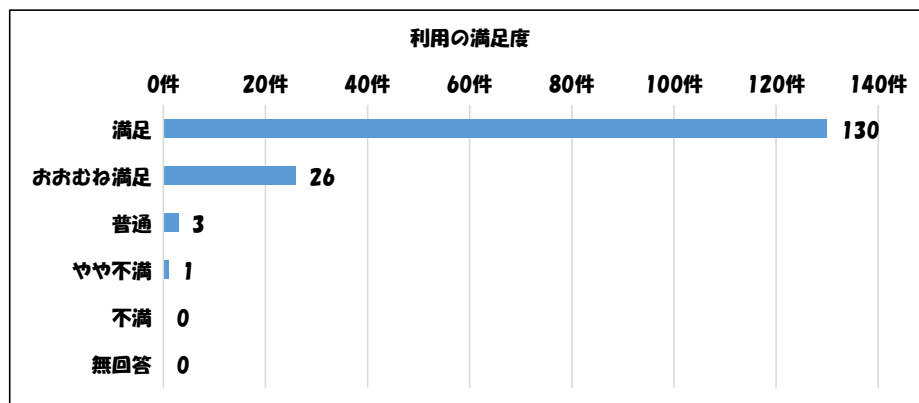
●Q1 少年自然の家のは何でお知りになりましたか。

	全体	ホームページ	パンフレット	旅行会社	口コミ	以前も利用	その他	無回答
実数	160	25	1	0	8	119	7	0
構成比	100.0%	15.6%	0.6%	0.0%	5.0%	74.4%	4.4%	0.0%



●Q2 今回の少年自然の家の利用はいかがでしたか。

	全体	満足	おおむね満足	普通	やや不満	不満	無回答
実数	160	130	26	3	1	0	0
構成比	100.0%	81.2%	16.3%	1.9%	0.6%	0.0%	0.0%

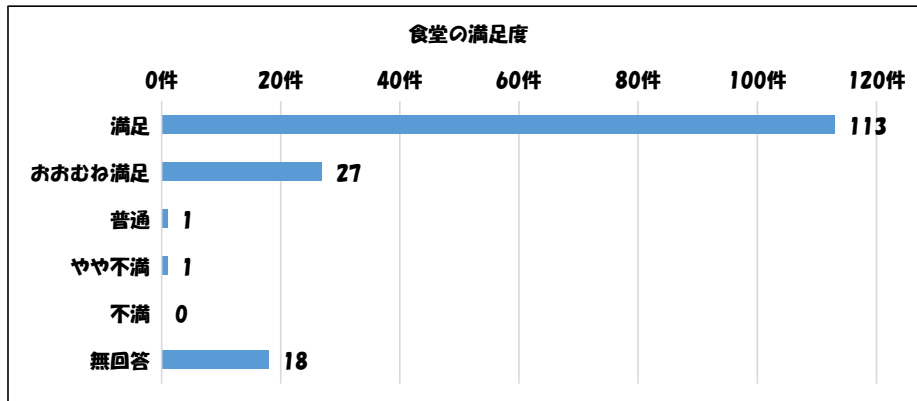


【主な理由】※自由記述

- ・施設がきれい。
- ・活動プログラムが充実している。
- ・エアコンが設置されている。
- ・施設の対応が丁寧
- ・職員が親切
- ・急な変更に対応してくれた。
- ・様々な体験ができた。
- ・シャワーがぬるい。
- ・虫が多い。

●Q3 食堂の食事はいかがでしょうか。

	全体	満足	おおむね満足	普通	やや不満	不満	無回答
実数	160	113	27	1	1	0	18
構成比	100.0%	70.6%	16.9%	0.6%	0.6%	0.0%	11.3%

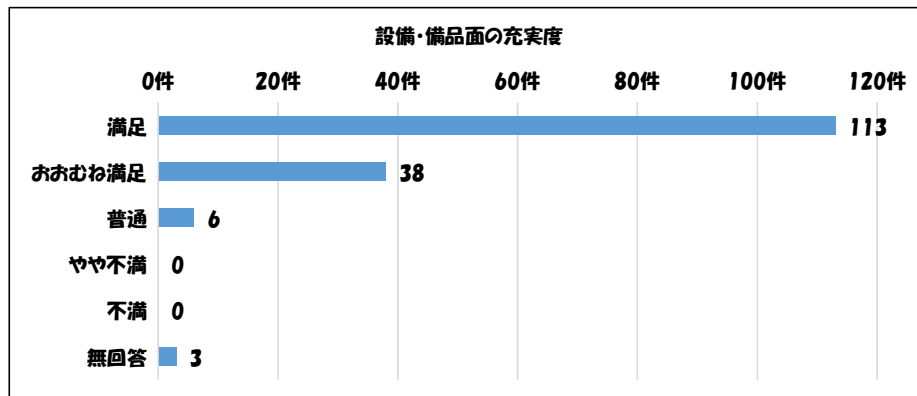


【主な理由】※自由記述

- ・おいしかった。
- ・量が多くてよい。
- ・アレルギー対応を行ってくれた。
- ・味付けがよい
- ・お米が甘くておいしかった
- ・味付けが濃い
- ・野菜がたくさん入っている。
- ・大盛りの量をもっと増やしてほしい。
- ・汁物の味が薄い。
- ・野菜が少ない。

●Q4 設備・備品面の充実度は、いかがでしょうか。

	全体	満足	おおむね満足	普通	やや不満	不満	無回答
実数	160	113	38	6	0	0	3
構成比	100.0%	70.6%	23.7%	3.8%	0.0%	0.0%	1.9%

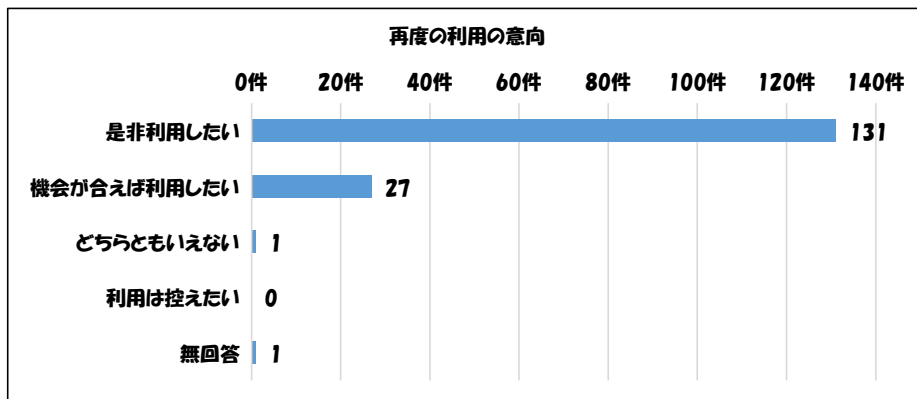


【主な理由】※自由記述

- ・施設がきれい。
- ・エアコンが設置されていてよい。
- ・施設がバリアフリーになってよい。
- ・施設に清潔感がある。
- ・蛇口が多くてよい。
- ・自動で照明が付き安全
- ・浴室が広く、シャワーの数が多い。
- ・脱衣場にゴミ箱を設置してほしい。
- ・脱衣場のドライヤーを増設してほしい。
- ・多目的ホールの照明が暗い。
- ・WIFIを設置してほしい。
- ・夜の見回り時に照明が自動で点灯してしまう。

●Q5 少年自然の家を再度利用したいと思いますか。

	全体	是非利用したい	機会があれば利用したい	どちらともいえない	利用は控えたい	無回答
実数	160	131	27	1	0	1
構成比	100.0%	81.9%	16.9%	0.6%	0.0%	0.6%



【主な理由】※自由記述

- ・活動プログラムが充実している。
- ・距離が近い。
- ・自然が豊かでよい。
- ・職員が親切なため。

●Q6 その他、さらに充実してほしい点など、お気づきの点がありますか。

※自由記述

- ・シャワーのお湯が出にくい
- ・外灯を増やしてほしい
- ・路線バスがあることをPRするとよい
- ・創作の館にもエアコンを設置してほしい
- ・浴室にシャンプーやボディソープがあると良い
- ・ウォークラリー後にアイスを食べたりスイカ割りができるるとよい
- ・多目的ホールに暗幕を付けてほしい
- ・幼稚園児向けのプログラムがあるとよい
- ・食事や入浴の時間を自由に設定させてほしい
- ・ウォークラリーに距離が短いコースがあるとよい
- ・創作の館に行く通路が暗い
- ・必要な書類をWEBでダウンロードできるとよい
- ・就寝音楽の音量が大きい